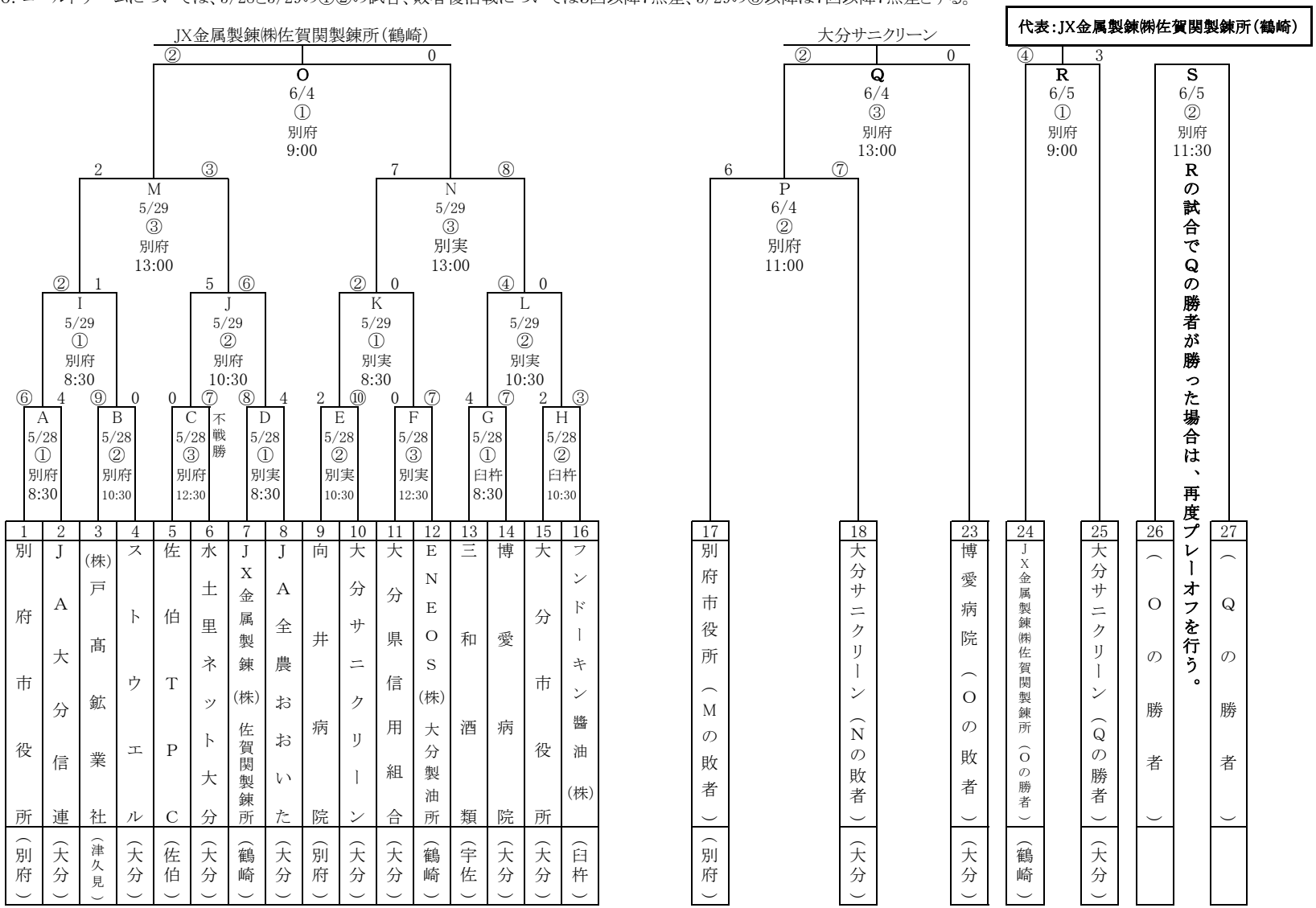
2022年度　国民体育大会　大分県予選大会組合せ表

1. 九州ブロック国体、栃木国体出場時のチーム名は**「オール大分」**とする。
2. 県大会優勝チームを主体に3名～4名の選手を補強し、優勝チームの監督が指揮し、県連役員と共に選手選考を行う。
3. 大分県競技力向上対策本部の補助事業を活用し、九州ブロック国体前に県外遠征・強化試合を行うこととする。
4. 監督は資格が必要になるので、九州ブロック国体出場時には検討が必要になる。
5. 県大会は16チームで行い、**準決勝戦以降は2敗失格制とする。**
6. 各支部は予選会を実施し県大会に出場するチームを選ぶ。
7. 県大会は大分支部8チーム、鶴崎支部2チーム、別府支部2チーム、臼杵支部、津久見支部、佐伯、宇佐支部は各1チームの合計16チームで行う。
8. 試合は9回戦で行う。延長戦は10回から無死1・2塁（打者継続）での判定戦とする。敗者復活戦は7回戦とする。
9. 6/4のOと6/5のR、Sの試合の延長戦は通常の延長戦を2回して12回からは無死1・2塁（打者継続）での判定戦とする。
   6/4のP、Qの敗者復活戦の延長戦は通常の延長戦を2回して10回からは無死1・2塁（打者継続）での判定戦とする。
10. コールドゲームについては、5/28と5/29の①②の試合、敗者復活戦については5回以降7点差、5/29の③以降は7回以降7点差とする。

別府 ～ 別府市民球場
別実 ～ 別府実相寺球場
臼杵 ～ 臼杵市民球場